

基盤医学特論 Tokuron Special Lecture

特徴あるプログラム 「CIBoG/AI-MAILsメディカルAIプログラム」

革新的な医療機器・システム開発を実現するneeds-drivenの開発プロセス Part-2

Needs-driven development process for innovative medical device and system development Part-2

名古屋大学メディカルイノベーション推進室

特任助教 佐伯将臣



5月27日の講義に続き、needs-drivenの開発プロセスと必要とされる思考について紹介する。

医療機器・システム開発は、technology-upとneeds-drivenの2つの手法に分類される。

多くの開発はtechnology-upの手法で行われ、医学、医療の領域で必要とされる製品が作られているのは事実である。しかし、時間とコストをかけて技術的开发が進んだ段階で、医療現場や市場のニーズに合わないことが明らかとなるケースが多くあるのも事実である。

医薬品開発と比較し、医療機器・システム開発は、ニーズを捉えた上で、それに応える技術を開発するという順序を進めることが可能である。このneeds-drivenの手法は有効である一方で、あまり知られてなく、正しく理解できている人材はさらに少ないのが事実である。

日時： 2021年6月10日(木) Zoom
午後5時から午後6時半
Date: Jun 10, 2021 (Fri.) 17:00 – 18:30
言語： 発表&パワーポイント：日本語
Language： Presentation & PowerPoint: Japanese
連絡先： AI-MAILs 事務局 浅井 (AI-MAILs 事務局内線 2448)
Contact: Ms. Sayuri Asai, Secretariat of AI-MAILs (ext. 2448)
注意： 事前登録が必要です。
Note： Pre-registration is required

* Zoomにて開催します。前週金曜日に学務課よりメールで送られる「TKR&TPRO 特論/特プロ開講通知」を確認し、講義開始時間までに事前登録をして下さい。

This lecture is held through Zoom. This lecture requires registration. Please register in advance by the start time of the lecture. The URL for class registration of this lecture will be announced by the e-mail "【med-all】TKR&TPRO Lectures Scheduled Coming Week" sent on Friday of the previous week.

Please check mails regularly, when the lecture date of your choice approaches..

* 出席はNUCTを用いて行います。NUCTへ入力するキーワードは講義中にお知らせします。

Attendance is checked through NUCT. The keyword for NUCT will be given during the class.